

広

市民の生活情報誌

報

あきた



2007秋田わか杉国体まで
あと896日

2005 平成17年

編集発行 秋田市広報課

4月16日号 NO.1599 毎月1日・16日発行



特集 2
ゴールデンウィーク情報！
しあわせづくり秋田市民公聴条例
秋田市人事異動
市役所からお知らせ

市民 10
井戸端市民通信
河辺・雄和ほっとライン

健康 13
健康ライフ「よい睡眠を」
健康はつらつ情報
育児コーナー

催し 16
情報チャンネルa
季節だより～黄色い帽子

県内唯一の
アメフトクラブチーム
秋田ラムズ



連休はこれで決まり!

ぽかぽか陽気の春。お出かけが楽しいシーズンの到来です。さあ、次のお休みは何しますか？



春一番!

千秋公園 桜まつり

千秋公園では期間中の土・日、祝日に、二の丸ステージでイベントを開催! 夜は公園内をライトアップします。イベント情報、開花状況はホームページからも見られます。

花見の期間

4月20日(水)

5月1日(日)

お花見の問い合わせ
商業観光課tel(8 6 6) 2 1 1 2
<http://www.city.akita.akita.jp/city/in/cm/sakura/>



高清水公園桜まつり

会場 護国神社付近



あらやさくら公園観桜会

会場 新屋大川端带状近隣公園



太平洋観桜会

会場 榎山愛宕下の太平洋添い

雄和華の里 スプリングフェア



4月29日(金) 5月8日(日)

午前9時~午後5時
会場 雄和華の里エリア(空港道路沿い)

花と植木などの市が出店するほか、楽しいイベントがいっぱい! ぜひおいでください。

花・植木・盆栽・苗木市
フリーマーケット 特産品販売
お楽しみ抽選会 ほか
ダリア栽培教室

問い合わせ
(財)秋田観光コンベンション協会
TEL(8 2 4) 8 6 8 6



お花見会場でのゴミ捨てマナーはしっかり守りましょう。過度な場所取りもダメ! みんなが気持ちよくお花見できるようご協力願います。



3月に生まれたばかりのシマウマの赤ちゃん

開園時間 午前9時～午後4時30分

入園料 大人500円 中学生以下無料
年間パスポート1,200円

問い合わせ 大森山動物園tel(828)5508



大森山動物園

ゴールデンウィークからは、動物たちの食風景が見られる「まんまタイム」や、自分の手でヒツジやヤギに餌をあげられる「餌やり体験」も始まるよ。
家族や友達とみんなで遊びに来てね！



動物園の新しい仲間、アムールトラの“ウィッキー”です。よろしく！



地産
地消



昨年のアルヴェでの直売

きらめき市場
アルヴェで直売！

4月30日(土) 午前11時～午後3時
アルヴェ1階きらめき広場

農家のみなさんが丹精込めて作った市内産の農畜産物の販売、巻き寿司の実演会などを行います。安全・新鮮・安心な品物を豊富に揃えてお待ちしております！

アルヴェ **バンド博覧会** 2005 入場無料

5月1日(日) 午後1時～6時30分
アルヴェ1階きらめき広場

さまざまなジャンルのアマチュアバンドがアルヴェに集います。5層吹き抜けのきらめき広場に響く熱い演奏にご期待ください！秋田のロックバンド「麗奈」のライブもあります。お見逃しなく！

アルヴェのイベントの問い合わせ

秋田市民交流プラザ管理室tel(887)5310



The BOON クアドームザ・ブーン

開館時間 午前10時～午後8時

入館料 大人500円 中学生400円 小学生以下300円

子どもの日は中学生以下入館無料！

ゴールデンウィーク期間中のイベントは参加無料。いずれも午後2時から。参加希望のかたは直接会場でお申し込みください。

さらに、子どもの日は中学生以下入館無料！ レストラン太平では4月29日(金)から5月5日(木)まで“童っこフェア”を開催します。

ゴールデンウィーク期間中のイベント

- 5月1日(日) サッカーシュートに挑戦!(定員100人)
- 3日(火) 水中騎馬戦大会(定員50組100人)
- 4日(水) 浮き輪引き大会(定員50組100人)
- 5日(木) 水中宝探し大会(定員100人)

問い合わせ クアドームザ・ブーンtel(827)2301



4月1日施行！「しあわせづくり秋田市民公聴条例」

計画づくり市民の“思い”を反映

新しいルール(条例)ができました。市でいろいろな計画づくりや事業を進める際に、企画立案の過程で、市民のみなさんの「思い」をしつかりと聞き、受けとめながら、よりよい方向に導こう、というルールです。

透明性と市民参加を確保

これまでの市の仕事の進め方では、計画や事業の企画立案過程における市民参加の位置づけが十分とは言えませんでした。そのため、せっかくないろいろな事業を行っても、「市民の立場に立った内容になっていないのではないか」「企画立案や意思形成の過程が不透明で、計画の意図すらよくわからない」などと指摘されることはありません。

そこで市では、計画などの企画立案過程をオープンにし、市民がそこに参加することによって、まちづくりの「主役意識」を感じてもらえるようにしようという新しい姿勢を打ち出しました。

そして、その仕組みをきちんと定めた「しあわせづくり秋田市民公聴条例」

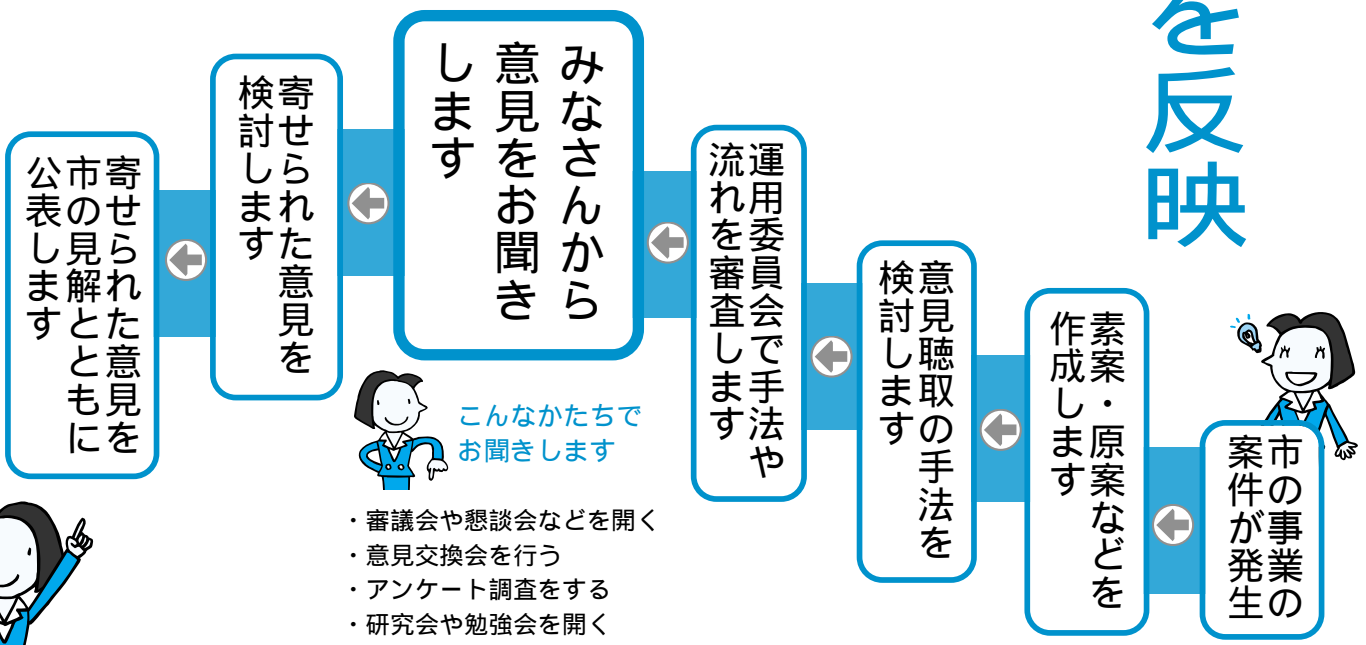
を制定し、この四月から施行することになりました。

この条例をつくるにあたっては、昨年の春に検討委員会を設置し、五人の市民のかたに加わっていただきました。委員会は、条例が成立した昨年十二月まで六回開催し、市民参加の意義、市民と市行政との関わりかた、協働における市民と市の役割などをテーマに、密度の濃い議論を重ねてきました。

最終決定前に案を公表。市民と市の協働が目的

この条例は、計画の公表や意見を求めることを通じて、市民と市がコミュニケーションを深めながら協働していく関係を築くとともに、市民が持つ知識や経験を市政に活かしたり、市民が日々の生活の中で感じる「思い」を市政に反映させていくことを目的としています。

このため、この条例では、計画などについて市が最終的な意志決定を行う前



秋田駅周辺への 自転車放置はダメ!



5月1日(日)から放置禁止・規制区域が変わります

市では、「秋田市自転車等の放置防止に関する条例」に基づき、秋田駅前周辺を自転車等の放置禁止・規制区域に指定し、放置された自転車および原動機付自転車の撤去・保管を行っています。

秋田駅周辺の公共施設の整備にともない、5月1日(日)から放置禁止・規制区域が下図のように変わりますのでご注意ください。

撤去

放置禁止区域に置かれた自転車などは即時撤去。放置規制区域に置かれた自転車などには移動警告札を貼り、おおむね2時間後に撤去します

告示・通知

撤去した自転車などは、秋田駅東自転車等駐車場内にある「自転車等保管所」へ移動し、市役所、地域センターにある市の掲示板で、保管していることをお知らせします。また、所有者がわかった場合は、引き取ってもらうため通知します

返還

撤去された自転車などの返還を受けるときは、自転車1台につき1,000円、原動機付自転車1台につき1,500円の手数料を負担していただきます。

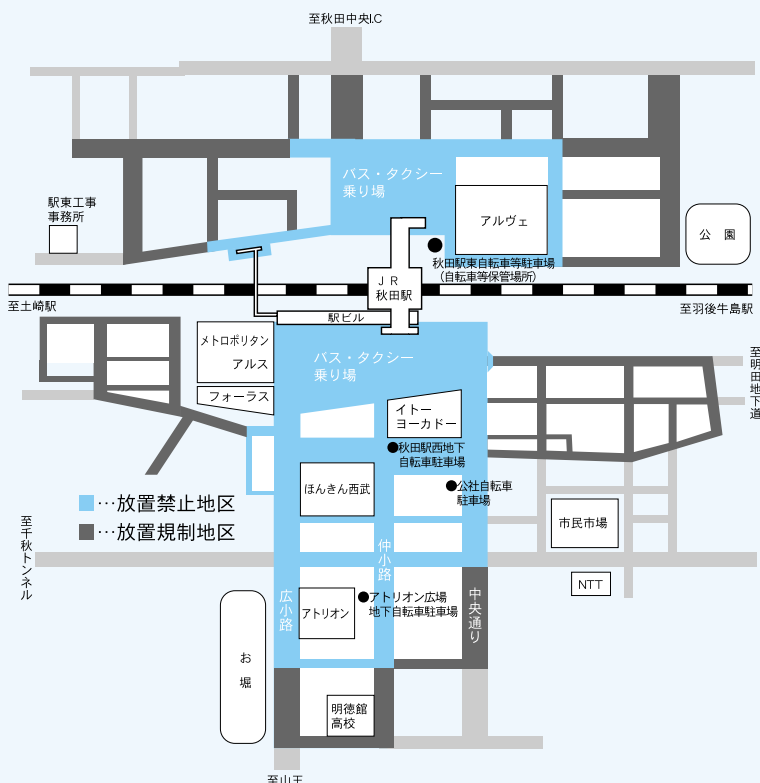
返還場所 秋田駅東自転車等駐車場内の自転車等保管所(中通七丁目1-3) tel(834)6497

返還時間 午前10時～午後7時

返還に必要な物 印鑑、自転車などの鍵または身分を証明できるもの(免許証・保険証など)

処分

引き取りのない自転車などは、告示後6か月を経過すると処分します



問い合わせ 生活課tel(866)2035

「総合計画」などが対象に

「しあわせづくり秋田市民公聴条例」に基づき、下記のような計画な

前に、その案を公表し、市民から意見を求めることとしています。さらに、市民から寄せられた意見は公表し、その際には、その意見に対する市の考えも併せて公表することとしています。

「総合計画」などが対象に
 秋田市総合計画 各行政分野の基本的な事項を定める計画 市の重要な施設の建設等に関する計画 市の基本的な方針や制度を定める条例、規則など その他、市が市民から意見を求める必要があると認めるもの
 どの、その案を公表し、企画立案過程における市民の市政参加の機会を確かなものにします。
条例の対象となる計画など



一緒に何かを生み、 創り出していくこと

条例検討委員を務めた
佐藤裕之さん

委員会では、「公聴」「市民参加」など、ことばの概念をきちんと議論し、整理することから始めました。例えば、重要なキーワードである「協働」。単に協力し合う、足りないところを補い合う、ということではなく、お互い一緒になって何かを生み出し、創り出していくこと、そういう前向きなとらえ方をしました。

「市民と市の役割をお互いに認識し合い、そして、お互いが主役となって秋田市のよりよいまちづくりに取り組んでいこう」という宣言、この条例には、そんな意味合いも込められています。



秋田市人事異動

市町合併後の円滑な市政運営をすすめます

部長級以上

四月一日付けの秋田市の人事異動をお知らせします。異動総数は九百四十六人。上下水道局および国体局などの設置にともない、昨年を二百二十八人上回る規模となりました。
「市民協働」「都市内地域分権」など、当面する政策課題への的確な対応をはかりながら、市町合併元年の円滑な市政運営をすすめます。
課長級以上の異動者は下記のとおりです。



企画調整部
政策調整主幹
多田 正明



企画調整部長
木内 鑛生



総務部長
大山 幹弥



上下水道事業管理者
佐藤 正敏



農林部長
鈴木 晃



福祉保健部付理事・
社会福祉協議会派遣
佐藤 健悦



市民生活部長
田中 政博



財政部長
藤本 六男



国体局長
内山 真次



都市整備部理事・
兼秋田駅東地区土地
区画整理工事事務所長
渡邊 一眞



都市整備部長
豊嶋 太郎



中央卸売市場長
佐賀 正美



上下水道局理事
星野 勇



上下水道局理事
田村 力



市農業委員会
事務局長
斎藤 忠一



市選挙管理委員会
事務局長
中川 勉

公営企業管理者

上下水道事業管理者 佐藤正敏

市長事務部局

【部長級】

総務部長 大山幹弥 企画調整部長 木内鑛生 企画調整部政策調整主幹 多田正明 財政部長 藤本六男 市民生活部長 田中政博 福祉保健部付理事・秋田市社会福祉協議会派遣 佐藤健悦 農林部長 鈴木晃 中央卸売市場長 佐賀正美 都市整備部長 豊嶋太郎 都市整備部理事・兼秋田駅東地区土地区画整理工事事務所長 渡邊一眞 国体局長 内山真次

【次長級】

総務部次長 鎌田潔 総務部副理事 安田美智男 総務部防災主幹・兼防災対策課長 佐藤賢治 総務部付副理事・秋田市総合振興公社派遣 田仲雅美 収入役室工事検査室長 横山通 企画調整部副理事・兼市民相談室長 土田繁 市民協働・地域分権推進室長 佐藤佐太幸 男女共生・次世代育成支援室長 小国裕実 財政部次長 石塚博史 環境部次長 嵯峨貞蔵 環境部総合環境センター所長 片岡強 商工部次長 黒丸惟之 商工部副理事・兼工業労政課長 中野鋼一 農林部副理事・兼森林整備課長 柳田欣五郎 中央卸売市場市場管理室長 鷺谷邦夫 建設部次長 柴田守 建設部次長 鎌田金作 秋田市民交流プラザ管理室副理事・兼市民生活部副理事・兼福祉保健部副理事 岡田裕一 地域振興

【課長級】

局長・兼総務課長 戸田郁夫 国体局次長 佐藤肇 総務部総務課長 菅原真 総務課 参事 佐々木吉丸 文書法規課長 中島修 人事課長・兼人事課自治研修センター所長 柿崎武彦 防災対策課参事 加賀谷睦知 企画調整部 企画調整課長 高橋善健 情報政策課参事 佐々木洋兒 広報課参事 内藤克幸 市民協働・地域分権推進室参事 工藤喜根男 男女共生・次世代育成支援室参事 榎昌範 男女共生・次世代育成支援室参事 古木恵美子 財政部契約課長 藤坂徹 用地調査室長 宮野谷智敬 市民生活部市民サービスセンター参事 鹿渡谷綾子 国保年金課長 佐藤聡 福祉保健部福祉総務課長・兼福祉総務課地域福祉推進室長 伊東孝平 福祉総務課地域福祉推進室参事 本間斗 障害福祉課長・兼障害福祉課医療福祉室長 伊藤一栄 児童家庭課長 今野郁夫 高齢福祉課長 佐藤英樹 保護第一課長 佐藤修 保護第二課長 石川真 介護保険課長 佐藤義敏 監査指導室長 岡部いく子 保健所保健予防課参事・兼保健センター参事 保坂由紀子 保健予防課参事・兼保健センター参事 畦田広道 健康管理課参事 福田弥生 衛生検査課参事 小原守栄 秋田市技術吏員併任・食肉衛生検査所参事 秋田市技術吏員併任・食肉衛生検査所参事 蒔苗修 環境部環境総務課長 須藤智明 総合環境センター参事 四戸昭治 商工部商業観

市の機構改正

総務部

国体準備室が国体局(総務企画課、宿泊輸送課、競技課)に昇格
事務執行の適正化と効率的な組織づくりを推進するため、総務課と行政システム改革室を統合
市民協働・都市内地域分権、(仮称)市民サービスセンター構想を推進する
市民協働・地域分権推進室を新設
男女共生政策および次世代育成支援を推進する男女共生・次世代育成支援室を新設

福祉保健部

「秋田市地域福祉計画」を推進するため、福祉総務課内に地域福祉推進室を設置
保護課を保護第一課、保護第二課に分割
社会福祉法人などの監査指導体制を充実させるために監査指導室を課相等に昇格
河辺・雄和市民センターの上下水道班を、上下水道局お客様センターに移行

企画調整部

上下水道局

水道局と下水道部を統合し、上下水道局を新設。詳しくは広報あきた4月1日号10ページをご覧ください

議会

庶務課の名称を総務課に変更

市立病院

救急集中治療室、手術室、健康管理センターを、中央診療部に再編
専門機器の効率的な活用をはかるため、超音波センター、内視鏡センターを新設
地域医療連携室を中央診療部に移管
診療材料の管理の業務委託により、中央材料室を廃止

農林部

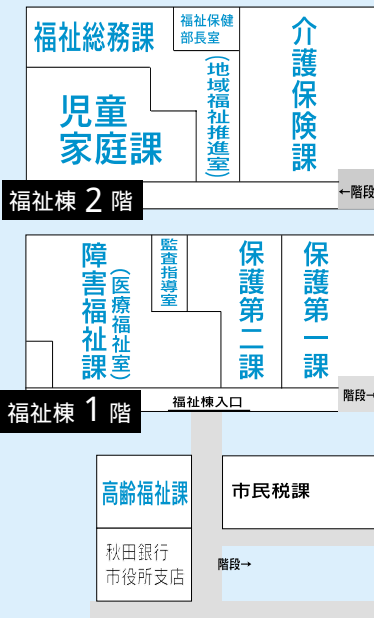
農林部内の業務見直しにとまない、課名が変わりました。おもな業務は次のとおりです。

農林総務課：農林業に関する企画・調整、各種団体への負担金、施設の管理、土地改良事業・農業集落排水事業の政策・企画など
農村振興課：土地改良事業、農業集落排水事業、米の生産調整、農畜産物の生産・流通など
森林整備課：林業に関わること

福祉棟の課の配置が変わりました



福祉棟(市役所北側)の課・室の配置が下記のとおり変わりました。児童家庭課は福祉棟2階に、高齢福祉課は本庁1階の福祉棟入口付近に移動しました。



光課長 田口光宏 建設部建設総務課長

辻永徹 道路維持課課長 吉川英次 道路維持課参事 滝田広志

建築課長 山崎敏夫 技術管理室参事 伊藤隆彦 技術管理室参事

住田光郎 都市整備部都市総務課長・兼都市総務課交通政策室長

相場文男 都市総務課交通政策室参事 藤原昌喜 建築指導課長

大島由鶴 まちづくり整備室参事 佐々木公秀

国体局総務企画課長 加賀谷誠

須田亨 競技課長 宿泊輸送課長

松橋有米生 市立秋田総合病院事務局総務課長

佐藤伸 事務局総務課参事 鈴木時雄 収入役室会計課参事

小熊伸司 工事検査室主席専門検査員 鎌田潔 工事検査室主席専門検査員

高橋誠一 工事検査室主席専門検査員 青山浩一

【議長】

事務局総務課長 松木仁 事務局総務課参事 相原健

【課長級】

【議長級】

【課長級】

【部長級】

【部長級】

【部長級】

【部長級】

【部長級】

【部長級】

【部長級】

【部長級】

【部長級】

【次長級】

【次長級】

【次長級】

1△所長・兼少年指導センター所長 飯塚久雄

【課長級】 教育研究所長 米澤喜彦

文化振興室参事 松尾由美子 生涯学習室参事 菅原清

土崎公民館副館長 古木孝夫 東部公民館長

赤川衛 南部公民館長 菊地輝子

北部公民館長 杉山重弘

【部長級】

【次長級】

【次長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】

【課長級】



子連れのカモシカに注意!

千秋公園や民家の近くで子連れのカモシカが目撃されています。

子どものそばには母親がいるので危険です。絶対に近づかないでください。また、人間の臭いが付くと子どもを見捨てる場合がありますので絶対に手を出さないでください。

病気やけがをしたカモシカを見つけたら文化振興室へ。

tel(866)2246



INFORMATION

市役所からのお知らせ

ゴールデンウィークのごみ収集

4月29日(金)、5月3日(火)・5日(木)は「家庭ごみ」だけ収集します。収集日にあたっているかたはお忘れなく。

また、5月4日(水)の資源化物収集はお休みします。次回の収集日に出すようお願いいたします。

環境業務課tel(863)6631

1 小規模修繕の受注希望業者の登録を受け付けます

市が発注する小規模修繕(50万円以下)の受注を希望する業者の登録を受け付けます。これまでに小規模修繕の受注希望業者の登録を行っていたかたも、5月31日(火)で有効期間が満了しますので、再度登録が必要です。申請要領・用紙は、契約課(市役所3階)のほか、ホームページからも入手できます。
<http://www.city.akita.jp/city/hn/ov/>

対象 市内に主たる事業所があるかた。個人、法人、建設業の許可の有無、経営規模、従業員数などは問いませんが、建設工事、建設コンサルタントなどの業者登録を行っているかたは申請できません

有効期間 平成17年6月1日から平

2 軽自動車税の減免制度



平成17年度軽自動車税の納税通知書は5月2日(月)に発送しますが、次のような車両に対しては減免制度があります。申請についてのご相談は、5月24日(火)までに市民税課へどうぞ。

身体障害者のかたが使用するために改造した車両

心身に障害のあるかたが所有する車両(減免の対象は1人1台)

在宅介護(医療)に関する事業に専用する車両

減免申請の問い合わせ
市民税課税制担当☎(866)2054

自動車税・自動車取得税に関する問い合わせ 秋田県秋田地域振興局県税

部☎(860)3331

3 山火事、原野火災を防ぎましょう

5月31日(火)まで「秋田県山火事予防運動」を実施中です。例年、春先は空気が乾燥し、林野火災や空き地、河川

成19年5月31日まで
受付期間 5月9日(月)から20日(金)までの平日、午前8時30分～午後5時
受付場所 契約課工事契約担当
☎(866)2165

敷などの枯れ草が燃える火災が多発しています。これらの火災の原因は、たき火、たばこ、火遊びなどです。これから暖かくなるにつれ、休日など山に入る機会が多くなりますが、火の取り扱いには十分に注意してください。

なお、廃棄物処理法により、廃棄物の野外焼却は原則禁止されていますので、ご注意ください。

問い合わせ
消防本部予防課☎(823)4247

森林整備課☎(866)2117

廃棄物対策課☎(866)2943

4 遺跡内の土木工事は事前協議が必要です

秋田市には507か所の遺跡があります。遺跡内で土木工事などを行う場合は、事前に文化財保護法に基づく届け出、もしくは許可申請が必要です。土木工事などを行う際は、遺跡の位置を確認し、市教育委員会文化振興室と事前に協議してください。

なお、遺跡の位置については、「秋田県秋田市遺跡詳細分布調査報告書(改訂版)」と、添付の「秋田市遺跡分布地図」(2万5千分の1)などをご参照ください。「秋田市遺跡分布地図」は無料配布していますので、詳しくは文化振興室へお問い合わせください。

問い合わせ 文化振興室
☎(866)2246



農業用水路の事故にご注意を! 春の農作業が始まり、農業用水路の水かさが増えます。水路のそばを通るときは、水路に落ちたりしないようご注意ください。農村振興課tel(866)2116

4月17日(日)は 秋田県知事選挙



投票時間

午前7時～午後8時
河辺・雄和地域は午後7時まで

有権者のみなさんにはすでに投票所入場券を郵送しています。投票所入場券をなくしても、投票所で再発行できますので、受付でお話してください。また、点字投票、代理投票もできます。

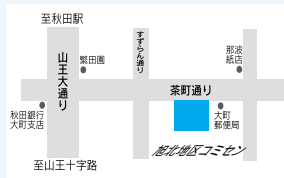
開票は、投票日当日の午後9時15分から市立体育館で行います。

期日前投票(不在者投票)は16日(土)が最終日

投票所と時間

市役所分館 4階、土崎・新屋支所、河辺・雄和市民センター 午前8時30分～午後8時
秋田駅西口2階ぼろーど 午前9時～午後8時
岩見三内・大正寺連絡所 午前8時30分～午後5時

これまで「なかよし幼稚園」で投票されていたかたの投票所が「旭北地区コミュニティセンター」に変わります。



雄和の「左手子自治会館」

投票所の名称が「雄和左手子交流センター」に変わりました。場所はこれまでと同じです。

問い合わせ

市選挙管理委員会事務局tel(866)2260



国勢調査 センサスくん通信

国勢調査ミニ知識

今年は5年に1度の国勢調査の年。このコーナーでは10月の実施まで、知っておきたい国勢調査の情報をお知らせします。

国勢調査は85年前にスタート

今年の10月1日に、21世紀最初の国勢調査が実施されます。日本で最初に国勢調査が実施されたのは、今から85年前の大正9年。以後、ほぼ5年ごとに行われ、今回が18回目になります。



第1回国勢調査のポスター

国勢調査は、英語の「Population Census(人口センサス)」を訳したもので、全国的な人口の全数調査を意味します。ちなみに、国勢調査の「国勢」を訓読みして、「国の勢い」を調べる調査ととられがちですが、「国の情勢」を調べるものです。 情報政策課調査統計担当tel(866)1964

交通局の最終路線 移管協定に調印



市では、3月29日、市交通局の最後の路線である「スケート場線」「交通局線」「泉秋操線」の3路線を、来年4月に秋田中央交通(株)に移管する協定の調印を取り交わしました。

これにより、平成12年度から行われてきた移管事業は完了。今年度末で市交通局は廃止となりますが、市民の足である公共交通の利便性を確保するための協議は、来年度以降も継続していくことを確認していました。

5

屋外広告業が7月から登録制に変わります

屋外広告物法が改正されたことに伴い、より美しい景観をつくり育てることをめざして、3月に秋田市屋外広告物条例を改正しました。これにより、これまで実施していた屋外広告業の届出制を7月1日から登録制に移行します。7月1日以降、市内で屋外広告業を営むかたは市への登録が必要となります。登録の申請は、7月1日から受け付けます。なお、すでに屋外広告業の届出をしているかたは12月29日(木)まで

6

国民生活基礎調査にご協力ください

4月下旬から各調査日の前後まで、調査の対象となる世帯へ調査員がつかがい、聞き取りによる調査を行います。ご協力をお願いします。 国民生活基礎調査(世帯票)：世帯状況に関する調査、調査日「6月2日(木)」 国民生活基礎調査(所得票)：所得に関する調査、調査日「7月14日(木)」

に登録申請を行ってください。詳しくはお問い合わせください。 問い合わせ 都市総務課 tel(866)2332

7

電話加入権の公売

公売に参加されるかたは、印鑑と買受け代金をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。最低公売価格は2万5千円(税別)。 なお、都合により公売を中止する場合がありますので、詳しくは納税課納税担当へ。 tel(866)2058 公売実施日 4月26日(火)午後1時 場所 市役所3階の契約課入札室

問い合わせ は保健総務課tel(883)1170 は保護第一課tel(866)2096



井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

私は今年の秋田市立大正寺
中学校卒業生です。母校がな
くなりさみしいですが、三年
間の思い出は私の人生の宝
物！(那須祐美子 15歳・雄和)
親子三代にわたり学んだ大
正寺中学校が廃校となるのは
とてもさみしいです。でも、
孫の先生が「卒業してもみん
なが母校として帰ってくるこ
ろは、ここ大正寺中学校な
んだよ」と言ってくれて、ど
こかほっとする思いでした
(那須節子 67歳・雄和)
地域ぐるみで子どもたちを
育ててもらっている大正寺か
ら中学校がなくなるのはさみ
しいですが、我が子らには雄
和中で、一回り大きく成長す
ることを期待しています。記
念に残る特集、うれしかった
です(佐々木禎子 44歳・雄和)
「木の花草の花たより」。
月一回の楽しみが増えまし
た。花の由来、見どころをし
っかり覚えて「通」になるう
(加藤サヨ子 59歳・八橋)
私の生まれは河辺町。今度
秋田市になり何となくうれし
くて、これまで以上に広報が
待ち遠しくなりました。とて
も身近に感じます。河辺・雄
和周辺のニユースなど、めず
らしいことがないかなあと楽
しみ。そういえば、雄和と河
辺の境界線あたりで、毎年今
ごろ「バツキヤ」を取りに行
ってましたが、今年は雪がま
だ多くてだめかと思っていま
す(余津テイ 71歳・泉)
猫のひたいほどの庭に山の
ように積もっていた雪がここ
数日ですっかりとけてなくな
り、わずかに残っているだけ
になりました。数か月ぶりの
庭の土と花の茎を見ている
と、土から見慣れない緑のと
んがりが見え、ピョピョ出てい
ます。よく考えると、秋の終
わりに植えたチューリップた
ち！ 冬の間の数か月ですつ
かり忘れていました。めざま
し時計もないのに、春とな
ぜわかったのか不思議で、た
だ自然のサイクルに感動。
「よく出てきたね」と声をか
け、春を実感した一日でした
(長谷川郁美 24歳・桜台)

地域の話 おしえて!!

地下歩道「仁井田ふきっこロード」完成 安全な通学路は私たちの宝物です！

3月28日、仁井田小学校近くに
完成した地下歩道「仁井田ふきっこ
ロード」の開通式が行われました。
「ふきっこロード」という名前は、
仁井田小の子どもたちが、地域特
産の秋田蔴にちなんで付けたもの。
また、全長約62mの地下歩道壁面
には、地域の歴史や文化を読んだ
「仁井田郷土かるた」が埋め込まれ、
ちょっと足を止めて見たくなる素
敵な地下歩道になりました。
開通式で、仁井田小5年(現6年)

の橋本優里さんは、「1年生のときは、
国道を通るのが怖かった。地下道が
できると聞いてから早く通りたいと
ワクワクしていました。地下道を私
たちの宝物として大切に利用してい
きたいです」と感謝のあいさつ。
子どもたちの安全な通学路の確
保という地域の長年の願いがかな
った「ふきっこロード」。今後は、
仁井田小の児童らが、ボランティ
アで清掃を行い、きれいに利用し
ていくそうです。



仁井田郷土かるた
「にわか雨さつと
挿しかけ秋田蔴」



きれいな地下歩道って気持ちいいね！



おしゃべりかわらばん



市役所で行われた黄色い帽子贈呈式に参加した戸井田基くん(岩見三内小1年)

ピカピカの黄色い帽子だよ

新1年生のお友だちと一緒に黄色い帽子をもらったよ。警察のお姉さんが「道路に出るときは1回止まって、右、左を確認」って言った。ぼくもちゃんと守ります。小学校に行ったら、なわとびをがんばりたいな。

アメフトの迫力を間近で!

創部3年目、現在の部員は学生と社会人合わせて約40人。今年のモットーは“勝ちにこだわる”。5月1日、新屋運動広場で岩手大学と試合をします。ぜひ応援に来て、迫力あるプレーを間近で見てください!



県内唯一のアメフトクラブチーム「秋田ラムズ」の主将・庄子充さん



視覚障害者向け「声の広報あきた」利用者の熊谷幸二郎さん(八橋)

井戸端通信が楽しみ

「声の広報」を聞き続けて30年になります。特に井戸端市民通信で市民の声を聞くのが楽しみ。広報を朗読するボランティア「花時計」のみなさんにはいつも感謝しています。月2回の広報、これからも楽しみに待っています。

活躍の場は世界! がんばれ海外協力隊員

4月から2年間、ボランティアとして海外に派遣される青年海外協力隊員に、秋田市から2人が選ばれました。

電力の安定供給を支援

モンゴルの火力発電所で業務管理の指導をします。電力関係の仕事で得てきた知識や経験を提供して、架け橋になればと思います。



モンゴルの派遣された山崎孚(まこと)さん(64歳)



ホンジュラスに派遣された鎌田真紀さん(28歳)

一緒に問題解決を

ホンジュラスで手工芸品の企画・制作を行います。現地の人々の活動に参加させてもらう気持ちで、一緒に問題を考えたいと思います。



市自主防災総練習機才交寸会場

(財)自治総合センターから、飯島サンパーク町内会自主防災隊に30万円(宝くじの収益)の助成がありました。消火器、救急医療セット、発電機、救助工具などが配備され、地域の防災能力向上に役立っています。

二歳の娘といつものように、はっ水加工のブーツをはいて出かけたなら、いつの間にか街中の雪がとけてスツキリしていました。明日からはスニーカーで、さっそうとお出かけします!(鷲谷典子 33歳・南通)

秋田に来て早三年。一児の母となり、公民館などの乳児教室に参加し、楽しく過ごしています。あつたかくなつたら、上手に歩いたり、走ったりできるようになった息子を連れて、秋田のいろいろなところに行きたいなあ(加藤絃子 26歳・土崎)

四月、娘が小学校に入学しました。黄色い帽子をかぶり、真新しいかばんを持ったぴかぴかの姿を見ていると、私まで新鮮な気持ちにさせられます。広報課五年生の私は、新鮮な気持ちでだんだん少なくなってきました。娘から分けてもらった新鮮な気持ちで感じたことは「初心忘るべからず」。広報の仕事も新鮮な気持ちで大切に。初心に返って、取材先で感じた新鮮な発見や感動を、映像で分かりやすくお伝えしたいと思います。

広報テレビ番組は、四月から放送回数減少しましたが、制作本数は週三本と変わりません。新たな気持ちで制作する広報テレビ番組にご期待ください!(渡邊)

係からひとこと

広報クイズ



秋田ラムス

3月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「市民交流」サロン、問2が「大正寺中学校」でした。

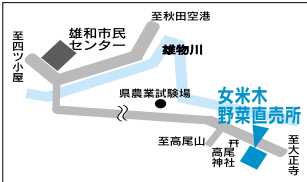
全問正解173通(応募総数183通)の中から、板垣百合子さん(川元)、小林咲実さん(飯島)、佐川信子さん(八橋)、佐々木清さん(榎山)、佐々木禎子さん(雄和)、佐藤忠さん(仁井田)、菅原信子さん(茨島)、鈴木真知子さん(河辺)、藤田久男さん(外旭川)、本間登美子さん(飯島)の10人のかたに図書カードをお送りします。

4月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)

めめき 女米木野菜直売所

まもなく春の山菜が登場します。
おいしいガッコもありますよ！



高尾神社横。6月までは土・日曜、7月からは水・木曜も営業。8:00～17:00

新鮮野菜などの直売は河辺・雄和地区でも！これからは山菜の季節。地元で採れたおいしい春を味わってみてはいかが。

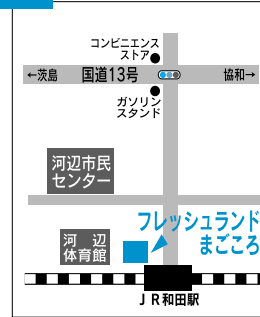
春だ！直売だ！



河辺

フレッシュランドまごころ

地元的新鲜野菜を豊富にそろえて販売中！ぜひ来てくださいね。



JR和田駅横。営業は冬期が金・土・日曜(9:00～13:00)、夏期が火～日曜(9:00～15:00)。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

フレッシュランドまごころ
tel090-2886-1609

問い合わせ

女米木野菜生産組合(代表の
小白川さん)tel(886)3254

雄和地区の「華の里直売所(糠塚華の里駐車場)」と「左手子ふれあい販売(バス停左手子会館前)」は6月から営業予定。



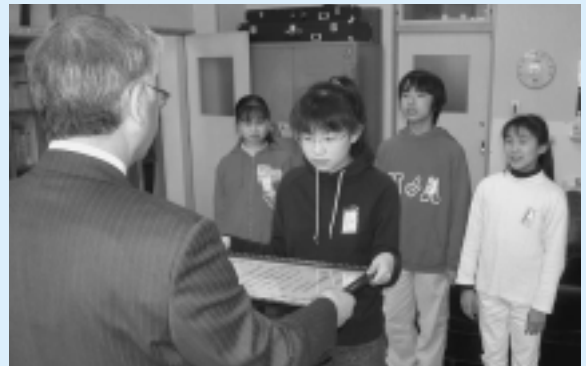
最後の校歌斉唱

大正寺中学校で閉校式 58年の歴史に幕

3月26日、雄和・大正寺中学校の閉校式が同中学校の体育館で行われました。

地域のみなさん、卒業生、在校生ら約250人を前に、佐々木時夫校長が「先輩たちの数々の輝かしい活躍が後輩たちの心の支えとなってきました」と感謝の言葉を述べ、また、最後の卒業生となった齊藤亮さんも、「大中は、先生と生徒の距離がとても近く、みんな仲良くやってこられた。閉校は寂しいが、これからも大中生らしく、のびのびとがんばりたい」と、力強くあいさつしました。

恩師、そして地域の支えに育まれた“大中魂”。58年の歴史の幕は閉じられましたが、一人ひとりの胸の中で、その輝きが消えることはないでしょう。

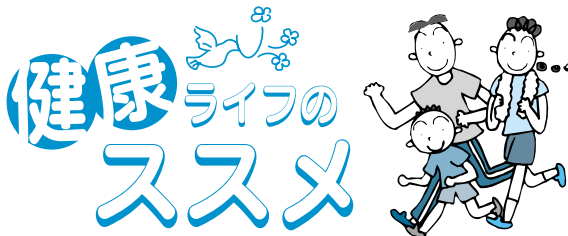


伝達式で

全国手紙作文コンクール 川添小に「学校賞」

日本郵政公社主催の「第37回手紙作文コンクール」で、雄和・川添小学校が県内でただ1校の「学校賞」に選ばれました。手紙、作文に理解を深め、心を伝え、育てることへの取り組みが評価されての受賞です。また、はがき作文部門で、永澤麗奈さん(6年生)が「東北支社長賞」に、阿部駿くん(5年生)、佐々木さや香さん(5年生)が「入選」に選ばれました。学年は受賞時のものです。

3月10日、川添小学校で雄和郵便局長から賞状を渡された永澤さんは、「モダンダンスの全国大会で2位になった時のうれしかった気持ちを担任の先生に宛てて書きました。自分の考えや気持ちが審査員のかたがたにも伝わって、とてもうれしい」と受賞の喜びを語ってくれました。



よい睡眠でこころと体の疲れをとろう！

上手に「睡眠」はとれていますか？ 睡眠は、肉体的、精神的な疲れをとるために欠かせません。睡眠による休養は、食事や運動とともに健康的な生活を支える大切な要素です。質の良い眠りのために、生活習慣を見直し、睡眠環境を整えましょう。

こんな心あたりはありませんか？

不眠症
などの
サイン

- ▶ 寝つきが悪い ▶ 早朝に目が覚める
- ▶ 夜中に目が覚めて、その後眠れなくなる
- ▶ 目覚めが悪い ▶ 寝ても疲れがとれない

質の良い睡眠をとりましょう

快眠の基本は、眠りやすい環境を整えることです。なかなか眠れないからといって、アルコールなどに頼

らずに、ふとんや枕などの寝具を見直すなど、睡眠環境に工夫を凝らしましょう。



快適な睡眠環境のポイント

- ▶ そばがらなど放熱性や通気性に優れた枕を使う
- ▶ 照明は明るすぎないように調節する
- ▶ 室温は夏25 ~ 28、冬18 ~ 22、湿度は50% ~ 60%に保つ
- ▶ 昼寝をするなら午後3時前の20 ~ 30分
- ▶ 頭を冷やし足元を温める ▶ 半身浴でリラックス

眠れない...それは病気のサインかも！

睡眠環境を整えても症状が改善しない場合、「体や心の病気」のサインかもしれませんので、かかりつけ医や専門医などに相談しましょう。

また、精神科医による「こころの相談」を毎月第1・第3木曜日の午後2時～4時、市保健所で行っています。予約制ですので、健康管理課へお申し込みください。なお、保健師による相談は随時行っていますのでご利用ください。 健康管理課tel(883)1180

健康

はつらつ情報



かんぞうきょうしつ 肝臓教室

肝炎とインターフェロン治療を中心に、医師、薬剤師、管理栄養士がそれぞれの立場からお話します。参加無料。直接会場へどうぞ。

とき / 4月30日(土)午前10時～11時30分 ところ / 市立秋田総合病院 1階外来ホール

問い合わせ 市立秋田総合病院

tel(823)4171

いきいきサロン

おおむね60歳以上のかたが対象です。時間は午前10時～正午。無料。

歴史探訪(八橋周辺)

5月11日(水)。先着20人。申し込みは4月22日(金)午前9時から八橋老人いこいの家へ。tel(862)6025

薬の知識について

5月12日(木)、飯島老人いこいの家で。直接会場へ。tel(845)3692

すいちゆうほ こうきょうしつ 水中歩行教室

水の抵抗を利用したトレーニングで運動不足をスッキリ解消しませんか。秋田駅東口から送迎バスあり。受講料2,600円(昼食・入館料含む)。

とき / 4月27日(水)午前10時45分～午後零時15分 ところ / クアドームザ・ブーン 定員 / 先着20人

申し込み 4月22日(金)までクアドームザ・ブーンtel(827)2301

ざいたくかいごしや つど 在宅介護者の集い

寝たきりや痴呆のかたなどを現在家庭で介護しているかたが対象です。介護しているうえでの悩みや日ごろの思いを話し合う場です。参加無料。直接会場へどうぞ。

とき / 4月22日(金)午後1時30分～3時 ところ / 市保健センター

問い合わせ 在宅介護者の集い代表の廣田伴三郎さんtel(863)0935



お子さんの急病は 夜間休日 応急診療所

千秋久保田町の県成人病医療センター1階

- | | |
|--------------|--------------------------------------|
| 夜間 | 時間 ▶ 19:30 ~ 22:30
科目 ▶ 小児科、耳鼻咽喉科 |
| 休・祝日
年末年始 | 時間 ▶ 9:30 ~ 15:30
科目 ▶ 小児科 |

上記診療時間・科目以外の受診は、市立病院、組合病院、赤十字病院、中通病院へどうぞ。

夜間休日応急診療所tel(832)3333
保健予防課tel(883)1172

しょくせいいかつそうだん 食生活相談

肥満、高血圧、糖尿病などのかたの食事について、栄養士が相談に応じます。電話などで予約が必要。

とき / 5月17日(火)午前10時～午後2時30分 ところ / 市保健センター

申し込み 市保健所保健予防課

tel(883)1175



1期が未接種のかたも2期3期で接種を 日本脳炎予防接種

日本脳炎は、豚の体内で増えたウイルスが蚊に媒介されて感染します。潜伏期間は7～10日で、高熱、嘔吐、意識障害などを引き起こす急性脳炎になります。予防接種は、第1期の3回の接種で基礎免疫をつけ、免疫を持続するために、さらに追加免疫を2回接種します。

接種回数		定期の接種期間	
* 全部で5回接種します * 基礎免疫の受け方	第1期	初回接種 2回	生後6か月から7歳6か月未満の間。1週～4週間隔
		追加接種 1回	1期初回接種終了後約1年後。ただし、7歳6か月未満の間に終了すること
追加免疫	第2期	1回	9歳から13歳未満
	第3期	1回	14歳から16歳未満

※接種対象年齢の起算日は誕生日の前日からです。
未満とは誕生日の前々日までになります。

第1期を受けていないかたは

秋田市では、日本脳炎予防接種の基礎免疫第1期末接種の場合でも、上表の対象年齢であれば、第2期3期接種を無料で接種できます。基礎免疫をつけるには、3回の接種が必要です。

第2期から接種の場合 公費負担で1回接種後、1～4週間隔で2回目を自己負担で接種する。2回接種終了後1年以上経て、第3期を公費負担で1回接種する

第3期から接種の場合 公費負担で1回接種後、1～4週間隔で2回目を自己負担で接種する。2回接種終了後1年後自己負担で1回接種する

問い合わせ 健康管理課tel(883)1179

ルールを守って 楽しく遊ぼう！

そろそろ、冬の間家の中にももりがちだった子どもたちが公園で遊ぶ機会が増えてくるころです。公園で安全に遊ぶため、次のルールを守るようお子さんに一声かけましょう。



暗くなる前に帰ろう



ひっきりかたの服装で遊ぼう



危険な乗り方はやめよう



けがをしている子どもがいたら大人に知らせよう

子ども未来センターで活動しませんか！ 子育てボランティア募集

子ども未来センター(アルヴェ5階)で活動してくれるボランティアを募集します。高校生以上のかたが対象です。子ども未来センターで行われる下記の2日間の研修を受講後、登録し、子育て支援を行います。あなたの空いている時間や、やりたいことを活かしてみませんか？

研修日程

講義 5月13日(金)・20日(金)
午後1時20分～4時30分

体験実習 5月19日(木)・26日(木)
6月9日(木)・16日(木)
午前9時15分～正午

* 講義、実習それぞれ、都合のいい日を1日選んで受講してください。



申し込み 子ども未来センターtel(887)5340

母子家庭自立支援給付金 教育訓練講座の 受講料の一部を支給します

母子家庭のお母さんへ

母子家庭のお母さんが就職や技術向上のため、指定の教育訓練を受講した場合、受講に要した経費の40%を支給します。ただし、支給額は20万円を限度とし、8,000円を超えない場合は支給対象になりません。

対象者

秋田市に住所がある母子家庭の母で、次の要件をすべて満たすかた

- 児童扶養手当の支給を受けている、または同様の所得水準にある
- 受講開始日現在、雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していない
- この教育訓練を受けることが適職に就くために必要であると認められる

* 事前に、希望職種、職業生活の展望や職業経験・取得資格などについてお聞きして、その講座を受講することが自立に結びつくことと認められる場合のみ、支給の対象となります。

対象講座

雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座
ホームページで確認できます
<http://www.kyufu.javada.or.jp/kyuufu/jsp/index.jsp>
(財)21世紀職業財団の再就職希望登録者支援事業の指定教育訓練講座
市が認める就業に結びつく可能性の高い講座

手続き
問い合わせ

児童家庭課母子福祉担当(福祉棟
2階)tel(866)2094

児童手当を 受けていないかたへ

現在、児童手当を受けていないかたで、下記の受給資格に該当するかたは期間内に手続きをしてください。審査の結果、要件を満たしていれば、6月分の手当から受けられます。公務員は勤務先への申請となります。

受給資格

小学3年生(9歳になった最初の年度末)までの児童を養育し、下記の所得限度額を下回っているかた。所得は、申請後に市で調査します。ご自分の所得は、平成16年分源泉徴収票の「給与所得控除後の金額」や「扶養人数」、平成16年分の確定申告書などを参考にしてください。



厚生年金・共済組合などの加入者
国民年金の加入者
年金に加入していないかた

扶養親族等の数	所得限度額	所得限度額
0人	309万円	468万円
1人	347万円	506万円
2人	385万円	544万円
3人	423万円	582万円
4人	461万円	620万円
5人	499万円	658万円

限度額には、社会保険料相当額(8万円)を加算しています。また、申請者に医療費控除などがあると、限度額が引き上げられる場合があります。

受付期間

5月2日(月)から31日(火)までの平日
午前8時30分～午後5時15分
(市民サービスセンターは午前9時～)

受付場所

市民課5番窓口、土崎・新屋支所、市民サービスセンター(アルヴェ)、河辺・雄和市民センター、岩見三内・大正寺連絡所
手続きに必要なもの

印鑑 申請者名義の金融機関の口座番号(市内の本・支店のもの。郵便局は除く) 申請者の健康保険証のコピー

すでに児童手当を受けているかたからは、6月中旬に現況届を提出していただきます。詳しくは、6月上旬に郵送で直接お知らせします。

また、平成16年6月以降に会社を退職したりして厚生年金などを脱退したかたは、至急市民課に連絡してください。

問い合わせ 市民課総務担当tel(866)2072

育 児



黄色い帽子贈呈式で

妊産婦・新生児訪問

妊婦・産婦さんと生後28日以内の赤ちゃんのところに助産師が訪問し、心配事の相談に応じます。申し込みは、妊婦さんは電話で、産婦さんと赤ちゃんへの訪問の場合は、母子健康手帳に入っている「出生連絡票」を保健予防課へ郵送してください。tel(883)1174

つくっチャオ

就園前のお子さんと保護者が対象です。身近な材料で作って遊ぼう! 参加無料。直接会場へ。
とき / 5月13日(金)・20日(金)午前10時～11時 ところ / アルヴェ5階の子ども未来センター
問い合わせ 子ども未来センター tel(887)5340

ファミサポ協力会員募集

ファミリー・サポート・センターは、利用会員が急な用事や仕事などのときに、お子さんを預かってくれる協力会員を紹介する制度です。会員になるためには研修があります。受講・登録は無料。詳しくはお問い合わせください。
子どもを預かる協力会員として登録を希望するかたの研修会を開催しますので、ご参加ください。
とき / 5月12日(木)午前10時～午後4時 ところ / 市役所山王別館2階小会議室(市役所裏)
申し込み ファミリー・サポート・センターtel(887)5336

ママたちのイキイキアクアビクス

お子さんのいないかたもどうぞ。受講料1,800円(入館料・昼食・託児込み)。お子さんと一緒にないかたは1,500円。先着20人。
とき / 4月26日(火)午前11時～正午 ところ / ザ・ブーン
申し込み 4月22日(金)までザ・ブーンtel(827)2301

けやきKID'S

平成16年3月までに生まれた就園前のお子さんと保護者が対象です。5月14日(土)午前10時～11時、けやき平幼稚園で。参加無料。
申し込み 5月11日(水)までけやき平幼稚園tel(845)7985

育児サークルへどうぞ

ほっぺの会 仁井田地区の就園前のお子さんと保護者が対象です。4月19日(火)午前10時～正午、仁井田児童館。仁井田地区主任児童委員の田近さんtel(839)5002

牛島っ子 就園前のお子さんと保護者が対象です。4月20日(水)午前10時～11時30分、南部公民館。牛島地区主任児童委員の宮田さんtel(833)0447

とんとんくらぶ 下北手地区の3歳未満のお子さんと家族が対象です。4月20日(水)午前10時～11時30分、下北手児童センター。下北手地区主任児童委員の川村さんtel(834)9427

スマイルキッズ 就園前のお子さんと保護者が対象です。親子エアロビなど。4月25日(月)午前10時～11時30分、茨島体育館。参加費500円。定員30人。申し込みは4月23日(土)までスマイルキッズへ。tel090-2954-3947

保戸野っ子クラブ 人形劇を見に来てね。4月26日(火)午前10時30分～正午、保戸野児童館。保戸野地区主任児童委員の渡辺さんtel(824)2474

飯島ちびっこ広場「はとぼっぼ」 就園前のお子さんと保護者が対象です。飯島南児童センターは、5月10日(火)から毎月第2火曜日。飯島児童センターは、5月17日(火)から毎月第1・第3火曜日。時間はいずれも午前10時～11時30分。飯島地区主任児童委員の渡辺さんtel(845)4656

コロモン・モーザー(コロ・モーザー)ノ第5回ウィーン分離派展ボスター・サントリーミュージアム(天保山)所蔵



千秋美術館企画展 ウィーンの夢と憧れ

—世紀末のグラフィック・アート—

4月22日(金) 6月12日(日)
午前10時〜午後6時

観覧料 一般700円 高・大学生500円 中学生以下無料

19世紀末のオーストリア・ウィーンで活躍したクリムト、シーレ、ココシュカらの画家、ホフマン、モーザーなどの建築・デザイン分野の作家の作品を展示し、世紀末のグラフィック・アートを紹介します。

記念講演会 「世紀末ウィーンの夢」
講師はドイツ文学者の池内紀氏。5月8日(日)午後2時から、千秋美術館3階講堂で。

列品解説 5月11日(水)・22日(日)、6月5日(日)午後2時から。直接千秋美術館へどうぞ。

問い合わせ 千秋美術館tel(836)7860

赤れんが郷土館開館20周年記念 勝平得之 世紀を超えて

—勝平得之の原点—

4月16日(土) 6月19日(日)
午前9時30分〜午後4時30分



勝平得之「日本の家屋と生活」口絵

観覧料 一般200円 中学生以下無料

「米作四題」などの代表作をはじめ、初期の作品や初公開の関連資料を展示します。郷土の版画家・勝平得之の世界をご堪能ください。

問い合わせ 赤れんが郷土館tel(864)6851



昨年の実行委員会の様子。「実行委員を経験したことで、たくさんの宝物ができた」「市民と行政がともに創るという姿勢で話し合いを重ねていったことに満足」といった意見が聞かれました。

第15回しあわせ実感 募集 男女フォーラム実行委員

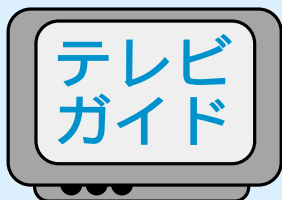
市では、「男女共生 = 市民共生社会」を考えるきっかけにしておらうと、毎年「しあわせ実感男女フォーラム」を市民と協働で開催しています。今年も、11月5日(土)に映画、講演会、パネルディスカッションなどを行う予定です。たくさんの方が楽しみながら参加でき、男女共生について考えてもらえるイベントになるよう、ご自身のアイデアをこのフォーラムに活かしてみたいという実行委員を募集します。

- 対象** 18歳以上のかた
- 任期** 来年3月31日まで
- 実行委員の役割**
 - ・年2回の会議(1回の報酬7,000円)
 - ・フォーラム当日の運営、開催までの企画検討や準備作業など(10回程度)
- 定員** 10人程度(応募多数の場合は選考)
- 応募方法**

5月20日(金)まで、住所、氏名、年齢、連絡先、応募理由(フォーラムでやりたいこと、活かしたい自分の知識や経験など)を書いて、郵送、ファクス、Eメールでお申し込みください。

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1
男女共生・次世代育成支援室
ファクス(866)2405
Eメール ro-plmw@city.akita.akita.jp
- 問い合わせ** 男女共生・次世代育成支援室tel(866)2141

詳しい放送日程は
広報課へどうぞ
tel(866)2034



5分間テレビ番組

- AAB おはよう秋田市から 月~木 午前10時30分~
- ABS こんにちは秋田市から 火~金 午後3時50分~ 土 午後3時55分~
- AKT こんばんは秋田市から 水 午後10時54分~

4/16(土) 4/19(火)
新年度事業を紹介
黄色い帽子で交通安全
秋田市ほっと情報

4/20(水) 4/26(火)
子育てボランティア活動中!
祝1周年! 旭北コミセン
アトリエももさだに
作品展示室がオープン

15分 4/24(日) 7:30~ ABSおはよう秋田市長です「春の散策は千秋公園で」



エフエム秋田 秋田市マンデー555 毎週月 午後5時54分~
ABSラジオ 秋田市今週のいちネタ 毎週火 午前10時30分~
エフエム秋田 ふれあい情報 火~土 午前10時55分~
エフエム橋台 午後スタ 毎週水 午後3時00分~

秋田わか杉国体まで888日
連休は太平山リゾート公園へ



大森山動物園園長の “ここだけの話”

大森山動物園の小松園長が、専門家の視点から、「不思議発見 どうぶつたちの暮らし」をテーマに、動物学をわかりやすく解説します。大人も楽しめる内容です！

下記の開催日の午後1時30分～2時30分、動物園で開催します。参加は無料ですが、高校生以上は入園料500円が必要です。先着各15人程度。

開催日とテーマ(予定)

- 5月8日(日) どうぶつたちの生き残り戦略～ゾウの鼻はなぜ長い？
- 6月12日(日) なぜ草食動物はからだ大きい？
- 7月10日(日) 鳥の秘密～なぜ鳥には歯がないの？
- 8月14日(日) 哺乳動物の多様な暮らしとからだ
- 9月11日(日) 色の秘密～毛と羽の秘密
- 10月9日(日) 食欲の秋～生きることは食べること
- 11月13日(日) 冬に備えて～寒さと動物の暮らし

申し込み

氏名、連絡先、申込希望月、人数を、正面入口にある申込用紙に記入 電話 Eメールのいずれかでご連絡ください。

tel(828)5508 Eメール ro-inzo@city.akita.akita.jp



雄和休憩サービス施設 直売コーナーを ご利用ください



雄和休憩サービス施設

県立中央公園入口付近にある雄和休憩サービス施設は、農産物などの直売所としてご利用いただけます。出店を希望されるかたはお問い合わせください。なお、販売に必要なイスやテーブルなどは各自でご準備いただきます。

利用料金 1区画(1.62㎡) 1日あたり300円

利用時間 午前7時～午後7時

問い合わせ 商業観光課tel(866)2112
雄和市民センター産業班tel(886)5565

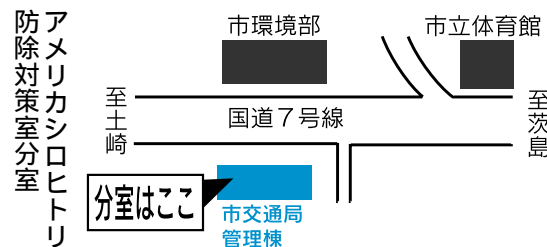
アメリカシロヒトリ 退治はお早めに！

防除の噴霧器を無料で貸します

緑を食い荒らす虫「アメリカシロヒトリ」が現れる時期がまもなくやってきます。葉の裏にアメリカシロヒトリの巣網や幼虫を見つけたら、枝を切り落としたり、薬剤を散布して早期防除につとめましょう。

市では、4月18日(月)から、「アメリカシロヒトリ防除対策室」を開設し、地域や町内会で共同防除を行う際、動力噴霧器(薬剤付き)を無料でお貸ししています。貸出場所は交通局1階の防除対策室分室。

なお、貸出・返却は平日に限ります。また、動力噴霧器の台数に限りがありますので、借りる際は事前にご連絡ください。



問い合わせ

アメリカシロヒトリ防除対策室(公園課公園施設管理センター内)tel(866)2445
アメリカシロヒトリ防除対策室分室(交通局管理棟1階)tel(823)3061

動物園をお気に入りの草花で飾ろう！

“My Zoo ガーデナー” になりませんか



大森山動物園内の花壇づくり(1か所約1～2㎡)にご協力くださる「My Zoo ガーデナー」登録者を募集します。ただし、学生は除きます。

内容

草花の栽培、管理ができる2～3人のグループでお申し込みください。登録後にさしあげる「ガーデナーパスポート」を提示すれば入園は自由です

活動

苗は自分で持ち込みとなります。栽培、管理は4月下旬から11月ころまで

申し込み

下記を参考に、4月25日(月)まで往復はがきでお申し込みください。応募多数の場合抽選

<input type="checkbox"/> 往信 010-1664 大森山動物園 マイ・ズー・ガーデナー係	<input type="checkbox"/> 秋田市浜田字湯端 154	*何も記入しないでください	<input type="checkbox"/> 返信 住所と氏名	1.グループ名 2.グループ人数 3.代表者の氏名 4.代表者の住所 5.代表者の電話番号 6.栽培する草花の名前と花壇の特徴
---	---------------------------------------	---------------	--------------------------------------	--

問い合わせ 大森山動物園tel(828)5508

市民相談室の無料相談

各分野の専門家が相談に応じます。相談場所は、市役所1階の市民相談室。法律相談は新屋支所でも。法律相談と登記相談の電話予約は4月19日(火)午前8時30分から各会場で受け付けます。

問い合わせ

市民相談室tel(866)2039

新屋支所tel(888)8080

相談の種類	相談場所	相談日	時間	定員など
要予約 法律	市民相談室	5月6日(金)・19日(木)	9:00~12:00	各日 先着8人
	新屋支所	5月12日(木)	9:00~12:00	
登記	市民相談室	5月10日(火)	14:00~16:00	先着6人
予約不要	人権・困りごと	4月28日(木)、5月12日(木)	13:00~16:00	当日、直接、市民相談室にお越しください。相談の順番は、当日、抽選で決定します。
	年金・社会保険	5月13日(金)	13:00~16:00	
	遺言	市民相談室 5月17日(火)	9:00~12:00	
	税務	5月17日(火)	13:00~16:00	
	行政書士	5月6日(金)	13:00~16:00	

す。5月13日(金)がジョイナス、5月20日(金)が千秋公園で

原風景と石碑を訪ねて 秋田の歴史を通して見た久保田城の移り変わりを学び、先人の業績を記した石碑を見学します。5月17日(火)がジョイナス、5月27日(金)が千秋公園で

石油機器技術管理講習

会場はみずほ苑。受講料は16,800円、8,900円。4月18日(月)から、市消防本部、各消防署にある申請書で、(財)日本石油燃焼機器保守協会へお申し込みください。tel03(3499)2928

石油機器技術管理講習・認定試験 = 6月13日(月)・14日(火)、午前9時~午後6時 石油機器技術管理再講習 = 6月15日(水)・16日(木)、午前9時30分~午後5時

ボランティア養成講座

ボランティア活動に興味があるかたが対象です。受講無料。申し込みは随時、障害者生活支援センターほくとの佐藤さんへ。tel(873)7804
車いすで外へ = 5月14日(土)・28日(土) 見えないということ = 6月11日(土)・25日(土) ボランティア体験 = 7月9日(土)・23日(土) パソコンボランティア = 8月20日(土)・27日(土)、10月8日(土)・15日(土) 手話 = 11月12日(土)・19日(土)・26日(土) ボランティアとは? = 12月3日(土)

精神保健ボランティア育成講座

精神に障害のあるかたへの理解を深め、社会との架け橋となるボランティアを育成します。受講後に活動できるかたが対象です。ただし、当事者とその家族は対象になりません。とき / 6月3日(金)から7月末までに9回 ところ / 市保健所ほか

申し込み 4月28日(木)(必着)まで、はがきまたはファクスに住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号、

ボランティア経験の有無とその内容、受講の動機を書いて、〒010-0976秋田市八橋南一丁目8-3市保健所健康管理課tel(883)1180

ファクス(883)1171

盲ろう者向け通訳介助者養成講座

受講後活動できるかたが対象です。移動介助、手話、点字の実技など。受講無料。定員30人。

とき / 5月21日(土)から7月9日(土)までに10回、午前10時~午後3時 ところ / ジョイナスほか

申し込み 4月18日(月)から秋田盲ろう者友の会事務局tel(895)5201



催し物

助産師に会ってみませんか

オムツ交換、子宮内体験、妊婦体験のほか、妊産婦や育児に関する無料相談コーナーなどもあります。

とき / 4月29日(金)正午~午後4時 ところ / アルヴェのきらめき広場と4階和室

問い合わせ 秋田県看護協会助産師職能委員会tel(834)0172

アメフト「こまちボウル」

県内唯一のアメリカンフットボールクラブチーム・秋田ラムズと岩手大学バイソングスが対戦します。午後2時からタッチフットボールの試合もあります。入場無料。

とき / 5月1日(日)午前11時~

ところ / 県立新屋運動広場

問い合わせ 秋田ラムズの佐藤さん090-1880-3660

春のブックフェア

4月23日は子ども読書の日。新屋図書館ではテーマに添った本を展示します。tel(828)4215

ファンタジー 4月19日(火)~5月

1日(日) **ミステリー** 5月3日(火)~15日(日) **ホラー** 5月17日(火)~22日(日)

春の高尾山を歩こう

春の高尾山を彩る草花を見つけに行きませんか。参加無料。

とき / 4月30日(土)午前10時~正午 ところ / 高尾山の横長根駐車場集合(雄和女米木字石川)

申し込み 雄和自然観察協会の工藤さんtel(887)2909



案内

こどもエコクラブ募集

「こどもエコクラブ」は、環境のことを考え、自分たちで行動する子どもたちのクラブです。自然観察、リサイクル活動などを行います。登録無料。学校の友だち、子ども会、ご家族など、気の合う仲間とサポーターとなる大人でクラブを作り、環境企画課へ。tel(863)6632

安全・安心なまちづくりに助成

県では、町内会やPTAなどの団体が取り組む防犯・防災活動に助成金を支給しています。上限は30万円。申し込み締め切りは5月20日(金)。詳しくは県民文化政策課安全・安心まちづくりチームへ。tel(860)1521

いこいの家と耕心苑の休館日

八橋老人いこいの家、飯島老人いこいの家、大森山老人と子どもの家、雄和の耕心苑のゴールデンウィーク前後の休館日は次のとおりです。ご利用の際はお間違いなく。

休館日 = 4月17日(日)・25日(月)・30日(土)、5月2日(月)・6日(金)~9日(月)・15日(日)

問い合わせ 高齢福祉課

tel(866)2095

情報チャンネルa

秋田弁ぽろりとこぼすニューフェイス ヒサト



講座

あきた民謡講座

講師は進藤義声さん、千葉美子さん、浅野和子さんほか。受講無料。
とき / 5月12日(木)から11月12日(土)までに13回、午後6時30分～8時
ところ / 民俗芸能伝承館
定員 / 先着100人
申し込み 4月20日(水)から民俗芸能伝承館tel(866)7091

秋田万歳入門講座

藩政時代から受け継がれてきた秋田万歳を学びます。受講無料。
とき / 5月10日(火)から6月28日(火)までに6回、午後6時30分～8時
ところ / 民俗芸能伝承館
定員 / 先着15人
申し込み 4月20日(水)から民俗芸能伝承館tel(866)7091

ジュニア硬式テニス

県テニス協会の主催。幼稚園年長～小学5年生の初心者が対象です。学年により3クラスに分けます。定員各12人。ラケット、シューズは各自ご準備ください。
とき / 5月から10月までの土・日、祝日に10回、午前8時～10時
ところ / 八橋テニスコート 受講料 / 12,000円(1年生以下9,000円)
申し込み 4月25日(月)(必着)まで、はがきに、住所、お子さんの名前、学校名と学年、保護者の名前、電話番号、お子さんのテニス歴を書いて、〒010-0951秋田市山王六丁目1-1 山王ビル214 秋田県テニス協会事務局tel(863)2940

けやき大学の受講生募集

60歳以上のかたが対象です。会場は市老人福祉センター。受講無料

(材料費は自己負担)。応募多数の場合は抽選となります。

薬草教室(定員30人) = 5月11日(水)から6月22日(水)までに4回、午後2時～4時

実用書道教室(定員30人) = 5月18日(水)から11月2日(水)までに12回、午前10時～正午

初めての七宝焼(定員20人) = 5月20日(金)から9月2日(金)までに8回、午後1時30分～3時30分

申し込み 4月28日(木)まで市社会福祉協議会tel(862)7445(平日の午前10時～午後3時)

東部公民館シルバーカレッジ

東部地区にお住まいの60歳以上のかたが対象です。「第2ステージを笑顔で生きる明日のために」をテーマに学習します。定員50人。応募多数の場合は抽選となります。
とき / 5月11日(水)から来年3月1日(水)までに11回、午前10時～正午
ところ / 東部公民館

申し込み 4月27日(水)(必着)まで、往復はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号を書いて、〒010-0041秋田市広面釣瓶町13-3 東部公民館シルバーカレッジ係
tel(834)2206

北部公民館高齢者大学

北部公民館管内にお住まいの60歳以上のかたが対象です。生きがいについての学習会など。年会費2,000円。
とき / 5月18日(水)から来年3月15日(水)までに11回、午後1時30分～3時
ところ / 北部公民館

申し込み 5月6日(金)まで北部公民館tel(873)4839

土崎公民館しおかせ大学

土崎公民館管内にお住まいの60歳以上のかたが対象です。年11回、土崎公民館および將軍野・寺内・外

旭川の各コミセンで学習します。開講は合同で、5月30日(月)午後1時30分から土崎公民館で行います。年会費2,000円。

申し込み 5月20日(金)まで土崎公民館tel(846)1133

女性学習センターの講座

学生は除きます。会場はサンパル秋田。申し込みは女性学習センターへ。tel(824)7764

宅地建物取引主任者資格試験の準備講座 5月26日(木)から9月29日(木)

までに18回、午後6時30分～8時45分。受講料16,000円。定員50人。申し込みは、4月25日(月)(当日消印有効)まで、往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒010-0921大町二丁目3-27 秋田ニューシティビル5階 サンパル秋田・女性学習センター

グループ活動公開講座～籐細工教室
多用途かごを作ります。5月16日(月)・23日(月)午前10時15分～午後零時15分。材料代1,000円。先着15人。申し込みは4月19日(火)午前9時から

体いきいきクッキング 季節の食材を使った健康料理。5月25日(水)、6月22日(水)午後6時30分～8時30分。材料代1,600円(2回分)。先着20人。申し込みは4月20日(水)午前9時から

企業へ出張講座 事業所や団体などに講師を派遣し出張講座を開きます。講座内容、講師、日時は要望に応じます。お気軽にご相談ください

佐竹史料館学習講座

時間はいずれも午後1時30分～3時30分。テキスト代各500円。定員各30人。申し込みは4月27日(水)午前9時から佐竹史料館へ。

tel(832)7892(電話で受付)
久保田城跡探訪 久保田城跡の全容を遺構・絵図や見学を通して学びま



黄色い帽子を優しく守ってくださいネ！



季節だより

4月4日、市役所正庁で黄色い帽子贈呈式が行われました。

この春から新1年生になったお友だちを代表して

市内の各小学校から47人が出席。

交通安全を願い、佐竹市長から真新しい帽子をかぶせてもらうとニッコリ笑顔でお礼をしてました。



黄色い帽子を見かけたら

スピードを落として、優しい運転をよろしくね！

広報クイズは、毎月16日号に掲載しています。気ままなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

3月のクイズの当選者は11面に掲載しています。

広報クイズ 152

1 水道局と下水道部が統合。 局がスタートしました。 に入る文字は？

2 子どもたちの通学もこれで安心です。地下歩道「仁井田 ロード」完成！

答えは4月1日・16日号の「広報あきた」の記事中に！



応募方法

はがき、ファクス、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、4月28日(木)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課ファクス(866)2287 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp